

意思決定支援システム

～ヒトの思考を見えるように～

三谷 慶太

意思決定支援

感性工学

認知神経科学

研究室の所在：情報処理センター 共同教員室

・なぜこの研究をしているの？

お昼ご飯に何を食べようか、将来どのような事をした
いか、などヒトの生活の中で何かを決める場面(意思決
定)はたくさんあります。しかし選択肢が多すぎたり、
自分の考えがまとまっていないと、本当に自分が望む
ものを選べない事もあります。より満足の行く選択が
出来るよう、意思決定を支援するシステムを創ること
を目指しています。

・具体的に今やっているのはどんなこと？

ネットショッピングをターゲットに、2通りのアプ
ローチで実験をしています。

1. 製品についてのアンケートや、意思決定時の行動
データを集め、それらのデータを解析することで傾向
や特徴を探る。

2. 意思決定時の生理指標(脳活動や心拍など)を測定し、
実際の選択とその時の生理指標との関係を調べる。

・研究成果はどのようなモノやコトに役立つの？

ヒトの悩む時間を失くしたり、後で後悔してしまう意
思決定を減らすことが出来ると考えています。また、
ヒトの行動や脳を知ることは、医学や社会学などの分
野で応用されることも期待されます。